

解 答

- 一 問一 言葉を知り、人生に希望と喜びを得たこと。
問二 沈黙と暗黒の世界
問三 ア 先生がくれた人形は、パーキンス盲学校の小さい盲の子供たちが私のために送ってくれたもので、その着物はローラ・ブリッジマンが着せたものだったということ。
イ 人形という物を表す言葉
問四 うれしくて、はやる気持ちで
問五 自分がこわした人形にも生命があったのだと感じ、取り返しのつかないことをしたと気づいたこと。
問六 ある日、私が新しいお
問七 A 無意識 B 激〔い〕 C 到着 D 解放 E 除〔く〕
- 二 問一 1 オ 2 ウ 3 キ 4 イ 5 カ
問二 ウ
問三 I エ II ア III ウ
問四 a 毛皮 b 身につけ〔て〕 c 無防備 d ほかの動物のように、自分たちの身を守り、環境に適応するための装備を、必ずしも身体そのものにつけるといふ進化のしかたにたよることをしなかった
問五 A 一人のヒトが創りだした道具
B 文化の
C 人と人の生命を引き裂いてバラバラにしたり、人やその他の地球上の生命を、度を超えて傷つけ破壊するような働きをする文化。
問六 ウ
問七 自らが創りだした文化によって、逆に自分たちの首をしめたり、他の生物を絶滅の危機に追いこんだりしてきたから。
問八 〔ほんとうの人間の教養とは、〕その人の内面から湧きでる興味、深い好奇心に支えられることであり、他の生命の身になって考える能力の広さと深さのことだ。
〔ほんとうの教養を身につけるには、〕自らの不完全さを自覚し、いつも何かを求め、表現し、行動をしたいという課題をもち、自分とはちがった考えや行動にも謙虚で寛容であることが必要だ。